

koyotto

農産物直売所「こよっと」

生産者と消費者の ふれあいの場に



▲新鮮な野菜が並ぶ直売所

7月から8月の毎週日曜日に、東山の国道38号線沿いにテントを構え、採れたての新鮮な野菜を販売している農産物直売所「こよっと」。農産物のPRと地域の活性化を目的に、東山光陽地区の農業者11軒が運営し、今年で2年目を迎えました。東山光陽地区は、上川農業改良普及センターの「普及重点地区」として技術指導などを受けながら生産性の向上や経営改善などに取り組む地区で、「直売所をやってみてみたい」という声があつたこととなり、「こよっと」は、平成22年の11月に設立しました。

直売所の野菜は物量が少ないものの、品目数は多いときで20品目にもなります。お客さんは観光客が多く、毎回ほぼ完売するほどの盛況ぶり。中には、販売してほしい野菜をリクエストする方がいるなど、直売ならではの距離感が互いに有益な交流を生んでいます。笹田正代表は「産地直送を売りにして、農業者と消費者とのネットワーク作りをめざしたい」と話します。また、足を運んでくれる方に喜んでもらえるよう、販売日が近づくと、市内のチラシも参考にしながらできるだけ安く購入できるように価格にも配慮しているそうです。

地区の中でも、顔を合わせる機会が少ないことから「こよっと」の場としての役割にも期待を寄せている笹田代表。今後は、販売する場所や期間なども検討しながら、地域活性化に向けて、継続した取り組みを進めます。

